

# 広報 かがわ

第100号

編集発行

香川自治会  
広報委員  
興版印刷所

香川の人口  
9755人  
男 4,854人  
女 4,901人  
香川の世帯数  
2,877世帯

(昭和63年12月1日現在)



待望の相模線電化ことし着工(関係記事3面)

## 年頭にあたって

自治会長 熊沢幸一

希望に満ちた新しい春を迎えることができました。

健やかに元旦を迎えられたことを、皆さんと共に喜びたいと存じます。昨年一年間を振り返りかえってみて、香川の素肌におもいます。まず香川全体からみて、事件、事故、火災等もなく、大過なく新年を迎えられたことに安堵致すところでございます。さて、今年の香川にはすばらしいことが台頭しております。それは香川にとつて念願でもあり、願望でもあった公民館の建設、それと香川小学校のプール建設のことです。まず第一に、公民館の事に触れてみますと、今年の五月に開館の予定になつております建設規模は、敷地六四〇坪鉄筋建一部二階でその建物面積は、延べ三二五坪におよび図書館分館併設のエレベーター付きの、老人障害者向きの配慮のしてある建物であります。また、香川小学校のプールであります。が、大体三月に完成予定となつております。しかし使用につきましては排水処理の問題がありますが、早々予定がつくと思っております。下水関係では、香川南下水路、並びに、第一、第二汚水幹線も着々進んでおりましてここ二、三年の間には完了するのではないかと思われまます。次に、昨年の自治会活動につき概略ご報告申し上げます。敬老の集いは今年で

五回目を、柳島記念館で行いまして年々参加者が増えてきております。今年も、さらに参加者は増える予想であり喜ばしいことではあります。が予算で苦しい状況にあります。文化祭の第一第二会場での開催は好評をえております。自主防災は毎年実施してありますが、皆さんの関心が薄いのではありません。危険はないだろうというのではないかと思ひますが、大地震の発生ともなれば、指定された場所に避難してない限り食料も、衣料も一切届かないのであります。

### 各町内会長のことは

第一町内会長 花元 忠

年頭に当り旧年中の御厚情を深謝いたしております。平素は何かと自治会活動にご協力を賜わりありがとうございました。皆様方にはご健勝にて新年をお迎えのこととご推察申し上げます。

本年もなお明るく住よい香川の町造りにご指導ご鞭撻の程お願い申し上げます。

第二町内会長 住吉義男

新しい年を迎え、会員皆様の健康と幸をお祈り致します。日頃、会員の皆様方には色々自治会活動に、ご協力を頂き年毎に明るい住みよい香川に発展しておりますが、今の環境に満足せず、もっと住みよい街づくりを願っております。会員一人一人のご理解とご協力を望みます。

第三町内会長 山下只義

広報かがわも二〇〇号を出版され広報委員の方々の香川に対する熱意のあらわれだと敬意を表します。香川も日進月歩住居が建ち人口の増加に伴い地域づくりを如何にすべきか問題点の一つではないかと思ひます。例えば防犯灯にしても、球切れであれば地域住民が組長さんに知らせて下さい。

第四町内会長 古谷金政

悪童だった私は、両親はもとより近所の小父さんや小母さんにも叱られたり褒められたりしながら育った。特にY氏やI氏(名士で故人)は善悪のけじめに厳しかった。昔は吾が子も他人の子も差別なしに育てる地域の教育力と連帯感があった。今、それが無いのが淋しい。

自主防災訓練は、人を助けたり、少しでも被害を食い止める訓練なので、多くの人が参加していただきたいのであります。広報活動も内容がよいと好評を得ております。道路舗装については、香川一三三八、小池八重さんの前面道路、それと、俗に十二天香川一三六八地区、それと市営住宅の西側地区、砂利道については六三年度中に全面舗装となります。防犯灯の数は市内一番で四二八灯で毎年七七八灯増してもらっています。今年も自治会役員も地域の向上に頑張りますので、皆様方のご協力、激励をお願いします。簡単な報告といたします。

第三町内会長 山下只義

広報かがわも二〇〇号を出版され広報委員の方々の香川に対する熱意のあらわれだと敬意を表します。香川も日進月歩住居が建ち人口の増加に伴い地域づくりを如何にすべきか問題点の一つではないかと思ひます。例えば防犯灯にしても、球切れであれば地域住民が組長さんに知らせて下さい。

第四町内会長 古谷金政

悪童だった私は、両親はもとより近所の小父さんや小母さんにも叱られたり褒められたりしながら育った。特にY氏やI氏(名士で故人)は善悪のけじめに厳しかった。昔は吾が子も他人の子も差別なしに育てる地域の教育力と連帯感があった。今、それが無いのが淋しい。

浮寝鳥なに思ひしか

目を閉じる

会長 熊沢幸一

# 明日の香川を考える 新春座談会

## 出席者の紹介

第一町内会 三十代男性  
広比康秀さん 会社員

第二町内会 四十代女性  
香川在住八年  
香沢幸子さん 主婦

第三町内会 五十代男性  
沼上 宏さん 商店主

第四町内会 六十代女性  
新倉サダ子さん 主婦

(司会) 広報委員長 藤巻英一

## 香川地区の現状

司 新春をむかえ「明日の香川を考える」という題で香川の将来の姿はどうあつてほしいかということを始めたいと思います。

司 まず、香川地区の現状をどう思うかということ。新生まれ育ったところで、いい所だなど思っています。でも小さい時からくらべると変わりましたね。



新倉サダ子さん (第4)

香 めんどくさいのいいあたりの地区だと思えますね。沼 商売を通じて香川が変わりようをはだで感じています。



香沢幸子さん (第2)

香 私も子どもが迷子になった時に、自治会でも消防団を出してくれるという話もあつて、助け合いの気持を強く感じました。

司 私にも経験があります。まとまりを感じますね。広 ここへ来て八年目になりましたが、川崎から来て、この香川は広くてびっくりしました。人がどんどん増えてると感じる感じがします。何とか静かな所へいきたいと思ってきましたがね。(笑い)

司 伝統は残しておきたいですが、道がせまいですね。広くなくてもいいけれど整然とした道がほしい。香 事故が多いですね、先日小学生がけがをしました。広 できた公園があつたらいいですね。プールも近くにほしいし、そのような公

共施設もほしいですね。香 こんど香川にもプールができますね。香川小学校の北側です。沼 開発があつて、家の方が先になつてしまひ、こうなるいろいろな障害がでてきますね。特に交通事情の問題とか。

沼 開発があつて、家の方が先になつてしまひ、こうなるいろいろな障害がでてきますね。特に交通事情の問題とか。

新 昔は富士がよく見えたのに今はだめですね。香 いろいろな団体があり、その役員さんがよく動いてくれています。各年令層にわたつて、すごく幸せじゃないかと思えます。司 どの団体も他の地区と比べてみて組織が大へんしっかりしていると思います。古い伝統のある土地の上で育っているからでしょう。いろいろな遅れている問題もあるけれど皆さんの話を集約すると、人情味がゆたかであるという良さが残っているようにですね。

香 地区の運動会の際に感じますね。新 大世帯になつてきましたからね。なかなか役員さん大へんですね。香 (銀行もできたし、郵便局もできたし) 青少年を守るには交番がほしいですね。司 たしかに問題点もいくつかあるようですね。

司 次に香川をもっとよくするために、自治会に対する要望をお聞かせ下さい。広 特に不満はありま

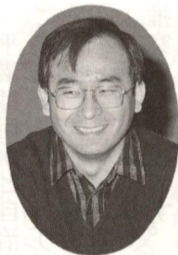
せん。今やっていることを継続して頂きたい。沼 自治会の人たちが一〇〇%フルに働いていただいていますからね。改めて考えてみても、特に。香 文化祭とかね。司 自治会に対するおほめの言葉と受けとつておきます。二十一世紀の香川



藤巻 広報委員長

沼 自治会の人たちが一〇〇%フルに働いていただいていますからね。改めて考えてみても、特に。香 文化祭とかね。司 自治会に対するおほめの言葉と受けとつておきます。二十一世紀の香川

新 広報をいただいているだけでも、たいへんなことです。これ以上要望を出してお役をふやしてもね。司 広報を出しているのは茅ヶ崎市内でも鶴ヶ台と香川だけです。それでは皆様の意見、要望に関しては、現在の活動を継続して欲しいということですね。沼 そうですね。沼 伝統は当然引きつがれてゆくのですが、今のと



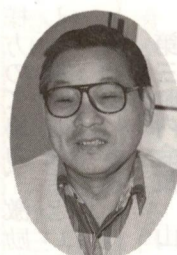
広比康秀さん (第1)

香 人が増えるだろうから、駅のホームが広くならないですね。改札口も狭いし、東側にもホームができるといいですね。広 朝の行列がすごいです。三分ぐらいでワアツと来て。(笑) 司 それでは広くなった香川駅を夢みて、他に何か。香 ビルの建つような光景はあるのでしょうか。広 香川という心になるのですね。沼 場から、二十一世紀の未来



写真左から 沼上 宏 新倉サダ子 香沢幸子 (司会) 藤巻英一 の各氏 広比康秀

沼 場から、二十一世紀の未来



沼上 宏さん (第3)

の、個人的な展望をいうと、香川の消費者のニーズに対応してゆくには、現状の商店群では無理があると思う。むしろ、大型店を誘致して共同開発してゆくという考えでないか、新しい時代の消費者にソツポを向かれてしまうのではないかと気がします。司 買物というほとんど香川を通りこして茅ヶ崎に出かけてしまいますからね。沼 流出してゆく人が八十%で歩留りが二十%です。たいへんきびしいです。新 やはり大きいのを建ててそこに集中するようにする方がいいですね。沼 いちがいに云えないでしようが、やはり駅中心の開発になるのではないでしようか。

香 駅前印象というのは、やはり大事ですね。司 夢が広がつて来ましたが、二十一世紀には香川は都市化され、それに伴つて問題点もいくつか出てきますが、それらを解決してゆきながらよりよい香川を、みんなで築いてゆければと思います。沼 それでは、この辺で。どうもありがとうございました。



# 創刊は45年5月

## 「香川ニュース」

「広報紙一〇〇号の発行を  
迎えるに当たって」

自治会長 熊沢幸一

香川広報紙の発行の単位を  
一〇〇号として考えて見たと  
き、この期間の長い年月の中  
にどんな世の移り変りが記さ  
れているだろうか、と興味  
あるところでありました。

一つの歴史の流れが連続と  
して生き続けてきて、時の流  
れにそって多種多様な状態を  
創造しながら一〇〇号記念を  
迎えるに至ったので、改めて  
感慨を深め同時に当時の自治  
会役員、特にこの編集に携わ  
ってきた方々の努力に敬意を  
表わすものであります。

私は一〇〇号を機会に威力  
のある、読み応えのある広報  
をつくりたい、それには多く  
の方々の記事の提供者となっ  
て、現状の問題点をさらけ出  
して頂けるならば、広報紙発  
行の意義もあり地域の発展に  
繋がるものと思っております。  
私の願いはできるだけ多く

の人々が何時でも何処でも集  
まって何でも話し合う事が、  
香川を良くする原点とも言え  
るのではないのでしょうか。  
広報紙発行の意義を皆様方に  
知っていただき、執行部も広  
報委員も刷新をはかる時であ  
り、一〇〇号を発行するに際  
して心を新たにすることもあ  
ります。

### 香川広報紙の歩み

香川ニュース創刊号は19年  
前、地区内の出来事、自治活  
動の様子を迅速に知らせる事  
を旨として、発行された。

当時の広報委員は元自治会長  
も歴任された埋金氏を委員長  
とした6名の方々が、毎月4  
頁に渡る広報を発行され、し  
かもその内容は自治会の活動  
状況は固より区内の団体の動  
き、くらしのポイント、生活  
の知恵等の日常の生活から、  
今も続いている茅花会の投句  
集を初め、郷土の文学散歩等  
の文化欄等、全く充実した紙

## 駅前自転車置き場の清掃

### 老人クラブの奉仕作業

香川では、三年ほど前から  
五つある老人クラブの合同に  
よる駅周辺の清掃が行われて  
います。会長の渡辺幸吉氏の  
話によりますとこれは全国老  
人連合会が、9月20日を社会  
奉仕の日とし、社会のために

何かの形で働くべきであると  
いう提言をうけて実施されて  
いるもので、年に四回、ゴミ  
収集日の前日、朝八時半頃か  
ら駅前の自転車置き場の周辺を  
清掃しています。香川を住み  
良く、美しくという気持をこ

### 子ども会も負けずに

香川地区の子供会では、毎  
月第二日曜日に順番で駅前の  
清掃をしています。子供会も  
いろいろ楽しい活動がある中  
で唯一のボランティア活動と

面であり、先駆者の献身的な  
努力に対し感服の至りです。  
以下今までに記載された主  
なる記事にて香川の歩みを振  
り返ると、次の様になってい  
ます。

- (45年5月) 創刊号
- 人口五四一三人、一四二〇戸
- (45年6月) 2号
- これが僕らのプールだ、殿山公園にプール完成
- (46年6月)
- 香川に子供広場が実現

## 近代化の第一ステップ

### 相模線の電化きまる

191年4月相模線にも春一  
我が相模線の電化が決定され  
91年4月の新ダイヤからスタ  
ートする。



香川駅前

沿線四市一町の活性化推進が、  
して奉仕の精神を養う場とな  
っています。最近では子供会に  
加入する子供が減り、活動を  
続けるのも大変ですが、子供  
会だからこそ地域の中で地域  
の人々に見守られ励ましの方  
葉をかけていただき、香川の  
未来の力強い担い手となって  
ほしいと思います。

- (48年10月)
- 香川第2子供広場実現
- (51年11月)
- 香川自治会館落成
- (53年8月)
- 広域避難場所指定さる
- 対策本部は自治会館
- (54年4月)
- 人口七九六一人、二一九三戸
- (54年6月)
- 香川に図書館分館の設置を!!
- (55年6月)
- 近代的な香川駅完成

- (57年6月) 66号
- 「広報かがわ」に名称変更
- (58年12月)
- 香川の環境整備、懇談会
- (59年9月)
- 第一回子供作文ポスター展
- (59年10月)
- 第一回敬老会盛大に開催さる
- (61年11月)
- 雨天のなか夜間防災訓練実施
- (62年2月)
- 環境対策で市より表彰される
- その他紙面の都合で省略

実ったことと、民営化された  
JRが沿線人口百万人に迫る  
ことに注目、黒字化の目安が  
立ったこと等が重なり通勤路  
線として活性化、更に将来の  
30ノ50キロ圏の大環状線の構  
想もあるとのこと、実に大正  
十年の開通以来七十年来の  
朗報である。

- その概要は、広報かがわさき又  
は新聞紙上にてご存じと思わ  
れますが、我が広報かがわで  
も改めて取り上げたい。
- 1期待される内容
- ①電化によるスピード化  
最高速度六五キロから八五  
キロにアップ、全線三三・三  
キロを五八分で走り十分の短  
縮が可能
- ②E電タイプの全車四両編成  
となる
- ③ピーク時の運転間隔が四本  
から五本が可能となる
- ④CTC(列車集中制御装置)  
を橋本駅に設置、電車交換時  
のスピードアップが図れる。
- 以上電化実現は相模線近代化

の第一ステップとして大歓迎で  
あるが地元JRではどんな反応  
かを中島光男香川駅長(香川駅  
担当)は次の様に語ってくれた。  
①先ず中島駅長より香川駅前  
清掃のお礼を受けた。  
②今回の電化は単線のまま電  
化工事を行なうもので、香川  
駅の具体的施策は不明である  
が、現状のホームでも四両編  
成は対応出来るのでホームの  
高さなど若干の改修で足りる  
のではないかとのこと。  
③全線の駅数も現在の十八駅  
で電化され新駅設置などない  
が単線ではピーク時5本運行  
が限度ではないかとのこと。  
④現在相模線の営業係数(百  
円の収益を得る為の経費)は  
六十年四〇五円、六十一年三  
〇三円と改善されているが、  
更に赤字解消に向わねばなら  
ず、種々のイベントも企画中  
兎にも角にも売上げ向上が第  
一であり、乗車券、定期券な  
ど是非地元駅で求めて欲しい  
旨協力依頼もあつた。

おく、やみ  
11月25日 第三町内3組  
安藤 ユウ様 89才  
謹んでお悔み申し上げます

# ことしもよろしく

＝ 評議員議長 各委員長あいさつ ＝

評議員会議長

齊藤 兵治

組長さんの代表である評議員の方により、選ばれた議長の斉藤です。今年もよろしくお願ひします。

各町内の評議員からのご意見を、取りまとめ、自治会役員と協議の上、香川のよりよい街づくり而努力しております。

皆様方からの良いご意見を聞かせください。

総務委員長

石嶋 一男

新しい年をむかえ、新しい気持ちで自治会運営にあたりたいと思っております。

今年、自治会組織の強化、町内会活動の充実を進めていく。又会員相互の親睦を深め話し合いの中で住みよい町づくりを進めていくような自治会の運営を考え、実現するよう努力していきたいと思ひます。

会計委員長

杉井 真一

新しい年をむかえるにあたり、会計委員長として、皆様をはじめ、自治会の運営が円滑に行なわれるよう、金庫番をしつかり果たして行きたいと存じますので、ことしもよろしくご協力を賜りますようお願い致します。

文化厚生委員長

渡辺 増枝

新春を迎え一言ごあいさつ申し上げます。昨年の諸行事も皆様方の御協力により無事終らせ

て頂き感謝致しております。前年度至らなかつた点を反省すると共に、皆様に助けて頂き残された任期の最後のお役目を自治会の発展のためにつとめさせて頂きたいと思っております。

環境整備委員長

服部 賢治

田園の急速な都市化(特にビル建築)に伴ない環境整備も重大な局面にあります。「微力にしてその任に非ず」ですが幸いに石塚副委員長はじめ多士多能な委員十五名に恵まれておりますので、緊湊一番一体となつて町民のみな

んに奉仕する決意で頑張ります。目標は不言実行です。

広報委員長

藤巻 英一

皆様の絶大なる御協力により「広報かがわ」一〇〇号を

## 香川小学区は地域教材の宝庫です

香川小学校長 丸井 浩

ここに一枚の写真があります。町内に在住の熊沢藤俊さんから提供されたものです。火の見櫓(現在ある場所の反対側に建っていた)から香川駅を写したものです。相模線がディーゼル化しSLが廃止されたのは昭和二十七年一月です。それから三十七年前のこと、そんな古くはないのですが、大変な変貌ぶりにビックリします。それから、昭和三十六年当時の明細地図です。町内に在住の眞部泰一さんから提供されたものです。この三年後に香川小学校が開校されるまで分校で、すし、周囲は田畑や松林が目立ちます。この二つの資料は社会科の学習で子供達に地域の变迁を教える場合の貴重な教材となります。三年生の子供達は一月に入りますと「自分達の住んでいる地域に昔を見つこう」というテーマで、学区めぐりの学習が始まります。八・九歳は社会性が発達する年令ですから、驚き、感動がすごいし、調べる能力も増すわけです。是非皆様のご家庭でもこの資料を食卓の話題に、子供達、孫達にお話しいただければ幸甚です。「稚児の前、昔はお寺の登りみち」(小三男子)

## 俳句茅花会

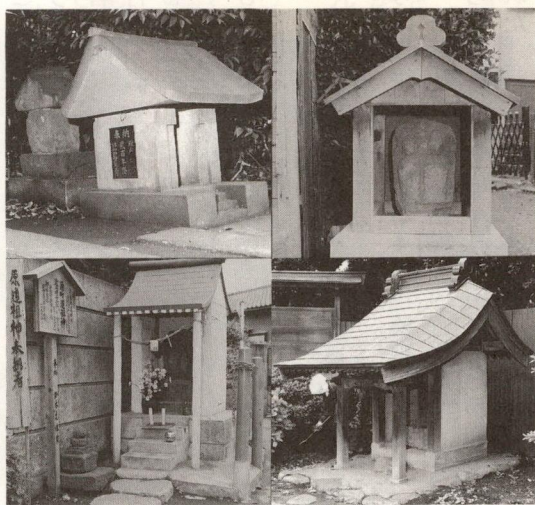
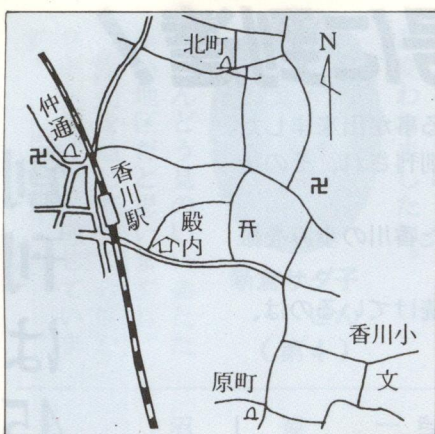
暁や佛間に匂ふ冬林檎 碓 百合子  
大桶の根方の乾き時雨けり 長島 久江  
鳥翔ちて干潟の残る冬夕焼 熊沢 幸一  
頼かむり解いて話の輪に入りぬ 熊沢 幸一  
雪吊りの綱の一本ゆるみいる 熊沢 幸一  
魔術師が人より先に初笑ひ 熊沢 幸一  
犬つれし人と又会ふ冬渚 熊沢 幸一  
未枯や水かげろうの伸び縮み 熊沢 幸一  
夜雨を含みし銀杏落葉かな 熊沢 幸一  
托鉢に出る明るさの山茶花や 熊沢 幸一  
抜きに出た襟吹かれたる困葱 熊沢 幸一  
葱の皮ひらひら捨てて出て西 熊沢 幸一  
平塚 司郎

## 香川の史跡シリーズ

### 「道祖神」を調べる

香川には道祖神が四ヶ所に五体ある。一月十四日には道祖神の祭り「セエト」(ドンドやき・団子やき)が行なわれるので、木の枝に団子をさして出かけてみよう。焼いた団子を食べるとかぜをひかないという。松飾りや古いおふだ、

書きぞめも持つて行き焼いてもらおう。字がうまくなると言われている。  
セエトのいわれは「十二月に目一つ小僧がやってきて、悪いことをしている者を帳面につけていく。それで、家々では目籠を軒先にかけておくと、たくさんメがあるの目一つ小僧はびつくりして退散する。その帳面は帰りにセエノカミサンに預けておき、来年の二月に取りにくるといふ。取りにこないうちに正月十四日、これを焼いてしまおう……」(文化資料館叢書「茅ヶ崎の道祖神」より抜粋、要約。平野文明氏には他にも協力いただきました)



浄心寺前

北町

殿内

原町

道祖神の解釈は土地によりさまざまであるが、村の辻にあり、悪い厄を村から追い出してしまおう村境の神さまで、石仏の形で盛んになるのは江戸時代で、茅ヶ崎市内には約百体ほどある。

さて香川の道祖神は、光背のある双身像三体と石祠形の二体である。光背形のもの、原町(一七六五年造立)、北町(一八六五年)、仲通りの浄心寺前(年代不明)にあり、仲通りの東の方(殿内)にある石祠形の二体は、古い方(一七七三年)の二百年祭の時、新しくもう一つ作つたものである。昔の細い道から安全な場所に移されているもの

のや、屋根や囲いをつけて保護されているものもある。香川の道祖神めぐりで、昔の村の辻を歩いてみよう。

